

地域・地域間研究機構『次世代論集』査読要領

早稲田大学 地域・地域間研究機構ジャーナル委員会

2016年11月10日

『次世代論集』（以下、論集）へ投稿された論文に対する査読について、下記の通りとする。

査読者は、地域・地域間研究機構（以下、本機構）の活動に関係する研究者の中から編集委員会で決定し、2名に依頼する。必要に応じて、本機構以外の研究者への依頼も可能とする。査読報告は、原則として投稿後1か月以内に論集の編集担当者を通じて著者に伝える。報告書の様式は必要に応じて査読者による変更を認める。

査読者は、次の基準に基づいて投稿論文を評価する。

1. 問題設定と解答の明確性
2. 先行研究整理の適切性
3. 立論の論理一貫性
4. 研究手法の適切性
5. 知見の独創性
6. 形式的正確性（文章表現・用語の選定を含む）

ただし、上記基準は一応の原則であり、査読者はこれを踏まえて学術的・教育的見地から総合的に審査するものとする。

査読者は、査読結果について下記いずれかの評価を行う。

- 1 原文のまま掲載可
- 2 条件付き掲載（修正指示を付す）
- 3 研究ノートとしてなら掲載可
- 4 掲載不可

なお、投稿者は査読結果に対して意見を申し述べる事が出来るものとする。投稿者と査読者の応答は、論集の編集担当研究員が取り次ぐこととする。

この査読要領は必要に応じて編集委員会で改正するものとする。

地域・地域間研究機構『次世代論集』査読報告書

査読者 氏名：

査読日： 年 月 日

(**論文名**) の査読論文に対して、以下の通り評価します。

① 掲載の可否について（以下のいずれかに○をつける）

- 1 原文のまま掲載可
- 2 条件付き掲載（修正指示を下記の空欄に、または別紙〔自由書式〕で添付すること）
- 3 研究ノートとしてなら掲載可
- 4 掲載不可

上記判断の主たる理由を以下に記入して下さい。

--

査読基準に対する個々の評価について、[] の中に○を記入して下さい。

1. 問題設定と解答の明確性

優 []	良 []	可 []	不可 []
-------	-------	-------	--------

2. 先行研究整理の適切性

優 []	良 []	可 []	不可 []
-------	-------	-------	--------

3. 立論の論理一貫性

優 []	良 []	可 []	不可 []
-------	-------	-------	--------

4. 研究手法の適切性

優 []	良 []	可 []	不可 []
-------	-------	-------	--------

5. 知見の独創性

優 []	良 []	可 []	不可 []
-------	-------	-------	--------

6. 形式的正確性（文章表現・用語の選定を含む）

優 []	良 []	可 []	不可 []
-------	-------	-------	--------